

木り絵のひなまつり

株式会社梶本銘木店
梶本 芳太郎

皆さんは『木り絵』をご存じですか？『切り絵』はご存じだと思いますが、『切り絵』は紙を使用するのに対して『木り絵』はカンナくずを使用した、アートになります。

カンナくずをカッターナイフ1本で、動物やお花、文字など様々な形に切り出していきます。

川崎市在住の木り絵作家小河原いづみさんの展示会が、弊社ショールームで3月8日(金)9日(土)に開かれました。

小河原さんが木り絵を始めたのは2010年からだそうです、きっかけは自宅改修の際初めて見たカンナくずが宝物のように光って見え、捨てるのはもったいないと思い、小さな木り絵を作ってみたら温かみのあるもの唯一無二のものができそれからはまったそうです。

以来、新木場に何度も脚を運び美濃佐商店さん、山貞さん、安政木材さん、榎戸材木店さんに材料の相談や調達をお願いしているそうです、今回そのご縁で弊社のショールームで展示会をする事になりました。



木り絵のひなまつり
仲間たちの展示会

木り絵とは
鉋屑を材料にカッターナイフ1本で切り出して製作しています。
薄さゆえに光を透して木目が美しく浮かび上がる新しいアートです。

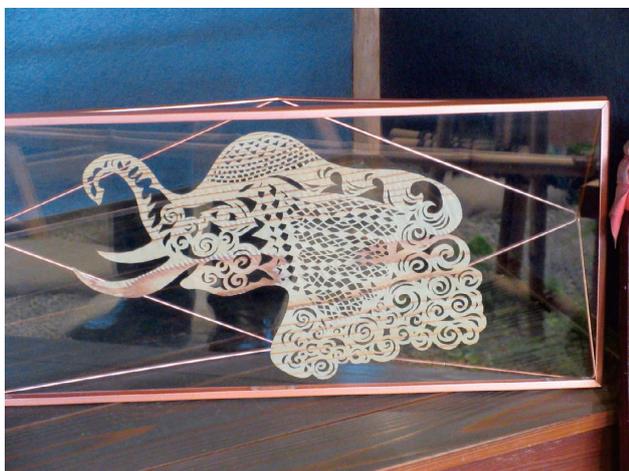
2024 [会場]
03.08 Fri 11:00-17:00
03.09 Sat 11:00-16:00
梶本銘木店 木楽庵 (世界の優良銘木展示場1階)
東京都江東区新木場1-17-72 (新木場駅より徒歩5分)
HP: <https://kirakuan.com>



木り絵作家 小河原いづみ

【受賞歴】	【出演歴】
2013 日本ネビー協会キビー大賞「アイデア賞」	2013 FM横浜 THE BREEZE YOKOHAMA ArtBeat
2014 日本の美術「審査員特別賞」	2019 日本テレビ 「おらり途中下車の旅」
2016 県展「横浜教育委員会賞」	2020 日本テレビ 「おらり途中下車の旅」
2021 文房堂アワード「第2位」	2022 テレビ東京 「WBS ワールドビジネスサテライト」
2022 文房堂アワード「アムス賞」	2022 神奈川新聞 「ひるまえほっと」
2023 文房堂アワード「ランタンフェスティバル賞」	

展示会チラシ



象



ペリカン



生徒さんの作品

新木場で展示会をしようと考えたのは、木り絵を通して新木場の方々にお世話になったので恩返しをしたいという思いもあったそうです。

かんなくずはご存じのようにペラペラですぐ丸まってしまう扱いがとても大変で、木り絵ができる状態にまでするのに相当な苦労や工夫があるとの事でした。

小河原さんは木り絵のワークショップも主宰されており、今回はその生徒さんの作品の発表もかねて開催。時期がちょうど3月でしたので、『ひなまつり』をテーマにした作品になりました。

茶室の前での展示という事でどのようにしたら良いか、だいぶ悩まれたようですが展示方法も見やすく、とても素敵な展示会になりました。

生徒さんの作品のお内裏様とお雛様がずらりと並ぶ中、小河原さんの作品は高さ6尺程の大きなものから手のひらサイズの小さなものまで大作がたくさん展示されました。

モチーフは、龍や鳳凰、鶏(安政木材さんで飼われている)、マザーグースの歌詞や宮沢賢治「雨ニモ負ケズ」の詩など様々でした。

どれも素敵でその繊細さに圧倒されました。

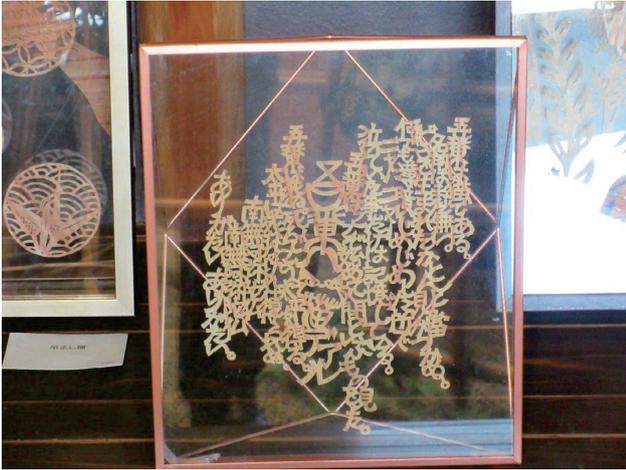
また、カンナくずを糸で織って作成した『木織り』も展示されていて、こちらはカンナくずを何かほかの用途に利用できないかと考案されたものでした。木織りはかなり丈夫でタペストリーやバックなどの用途が色々と考えられるそうです。



大きい大作がズラリ



「木織り」を手に持つ 左 小河原さん 右 森林副理事長



宮沢賢治「雨ニモ負ケズ」



しかも、作成したのが、横浜市立日野中央高等特別支援学校の生徒さんで、障がい者の方の自立支援に一役買えないか、という思いもあるそうです。

私も木織りには色々な可能性を感じました。

当日は朝一番に庄司理事長、森林副理事長にご来場頂きありがとうございました。

また、江東区議会議長の山本香代子議員にもご来場頂きました。山本議員は木り絵自体もさることながら、木織りにとても興味を示して頂きました。ご自身も江東区の障がい者支援に力を入れているようで、障がい者自身で、この木織りをつくる事により、より賃金アップにつながるのではないか？是非江東区でも参考にさせて頂きたいという事をおっしゃっていただきました。

木り絵の材料は今では杉がメインとの事でしたが、今後は広葉樹を使い、もっとカラフルなものにも挑戦したいそうです。

みなさんの中で、かんなくずや単板の端切れなど、木り絵にご提供いただけるものがあれば是非ともご協力を頂ければ幸いです。

